

那珂市長 様

施設等利用費請求書(償還払い用)

幼稚園・認定こども園の預かり保育事業の施設等利用費

【令和7年7月～令和7年9月分請求用】

私は、子ども・子育て支援法第30条の11第1項の規定に基づき、施設等利用費の給付について、下記の通り請求しますので、指定する償還払いの振込先口座に振り込んで下さい。

なお、施設等利用費の審査にあたり、那珂市が保有する住民基本台帳および課税資料を閲覧すること、利用状況および利用料の支払い状況を対象施設に確認することに同意します。

1. 施設等利用給付認定保護者(請求者)

フリガナ		生年月日	昭和・平成	年	月	日
氏名	印 (浸透印・ゴム印不可) ※認定保護者は認定通知書の宛名のかたです	現住所	電話:			

2. 認定子ども(認定子どもごとに申請して下さい)

法第30条の4の認定種別	☐ 第2号 ☐ 第3号	認定番号				
フリガナ		生年月日	平成・令和	年	月	日
氏名						

3. 在籍する幼稚園・認定こども園

フリガナ		所在地	〒
施設名称		(市外の場合のみ記入)	電話:

4. 償還払いの振込先(チェック✓をつける)

- ☐ 前回振込先と同じ《請求者名義の》口座を指定する
- ☐ 今回新たに振込先を指定する または 請求者と異なる名義の口座を指定する (下欄に記入してください)

金融機関名	預金種目	☐ 普通	☐ 当座
銀行・信用金庫	支店	口座番号	
農協・信用組合	出張所	口座名義(カタカナ)	

※1 請求者と口座名義が異なる場合は委任欄を記入してください

【委任欄】 私は、償還払いの受給を上記口座名義人(請求者との関係)に委任します。

請求者

印

5. 在籍園の預かり保育事業の利用における施設等利用費の償還払い請求の内訳

～食材料費、行事費、教材費等を除いた保育料(特定子ども・子育て支援利用料)についてご記入ください～

利用年月	在籍園の預かり保育事業				請求額 ※3 (「c」が月額上限額の低い方を記入)
	施設に支払った金額 (a) ※2	利用日数	対象額(b) (450×利用日数)	aとbの金額の低い方を記入 (c)	
令和 7年 7 月	円	日	円	円	円
令和 7年 8 月	円	日	円	円	円
令和 7年 9 月	円	日	円	円	円
合計請求額					円

※2 上記の施設に支払った金額について、領収証と特定子ども・子育て支援提供証明書を添付してください。
「領収証兼提供証明書」など兼用のものでも可能です。

※3 月額上限額は、次のとおりです。
第2号認定・・・11,300円 第3号認定・・・16,300円
月途中で認定期間が開始・終了する場合の上限額はお問い合わせください。

那珂市長

下記の期間内にこども課までご提出ください
(令和7年7月～令和7年9月利用分)
提出期間：令和7年10月1日～令和7年10月31日

【令和7年7月～令和7年9月分請求用】

認定申請書の申請者として記入
したかたの氏名を記入

その11第1項の規定に基づき、施設等利用費の給付
振込先口座に振り込んで下さい。
り、那珂市が保有する住民基本台帳および課税資料
施設に確認することに同意します。

記入例

1. 施設等利用給付認定保護者(請求者)

フリガナ	ナカ タロウ	生年月日	昭和・平成 63 年 7 月 21 日
氏名	那珂 太郎 (浸透印・ゴム印不可) ※認定保護者は認定通知書の宛名のかたです	現住所	那珂市福田1819番地 電話: 080-1234-5678

認定通知書に記載の番号

2. 認定子ども(認定子どもごとに申請して下さい)

法第30条の4の認定種別	☒ 第2号 ☐ 第3号	認定番号	6543210
フリガナ	ナカ ヒマワリ	生年月日	平成 令和 元 年 6 月 2 日
氏名	那珂 ひまわり		

3. 在籍する幼稚園・認定こども園

フリガナ	ヒマワリヨウチエン	所在地	〒
施設名称	ひまわり幼稚園	(市外の場合のみ記入)	所在地は市外の施設の場合のみ記入 電話:

4. 償還払いの振込先(チェック✓をつける)

☐ 前回振込先と同じ《請求者名義の》口座を指定☒ 今回新たに振込先を指定する または 請求者と異なる口座を指定する

初めて請求するかた、前回請求口座から変更する
かた、請求者と異なる名義の口座を指定するかた
は口座情報を忘れずにご記入ください。

金融機関名	預金種目	☒ 普通 ☐ 当座
向日葵 銀行・信用金庫 那珂 支店	口座番号	3 4 5 6 5 4 3
農協・信用組合	口座名義(カタカナ)	ナカ タロウ

※1 請求者と口座名義が異なる場合は委任欄を記入してください

【委任欄】 私は、償還払いの受給を上記口座名義人(請求者との関係)に委任します

文房具・行事費・食材費等を除いた保育料を記入してください。
記入する金額がわからない場合は未記入のまま、ご提出の
ときにお声がけください。

金額を記入する欄は訂正ができません。
誤って記入した場合は、再度
請求書を記入していただきますので、
ご注意ください。

5. 在籍する幼稚園・認定こども園の施設等利用費の償還

～食材料費、行事費、教材費等を除いた保育料(特定子ども・子育て支援利用料)についてご記入ください～

利用年月	在籍園の預かり保育事業				請求額 ※3 (「c」が月額上限額 の低い方を記入)
	施設に支払った金額 (a) ※2	利用日数	対象額(b) (450×利用日数)	aとbの金額の 低い方を記入 (c)	
令和 7 年 7 月	2,250 円	15 日	6,750 円	2,250 円	2,250 円
令和 7 年 8 月	3,400 円	17 日	7,650 円	3,400 円	3,400 円
令和 7 年 9 月	2,250 円	15 日	6,750 円	2,250 円	2,250 円
合計請求額					7,900 円

※2 上記の施設に支払った金額について、領収証と
特定子ども・子育て支援提供証明書を添付してくだ
さい。
「領収証兼提供証明書」など兼用のものでも可能です。

※3 月額上限額は、次のとおりです。
第2号認定・・・11,300円 第3号認定・・・16,300円
月途中で認定期間が開始・終了する場合の上限額はお問
い合わせください。